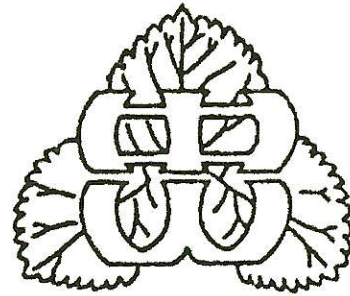


令和 8 年 度

第 2 学 年

教科 年間指導計画



八王子市立中山中学校

令和8年度 第2学年 国語科 年間指導計画・評価規準

月	指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4月	虹の足	抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。	すすんで登場人物の言動の意味を考え、今までの学習を活かして考えたことをノートにまとめようとしている。
	【話す聞く】 いろいろな立場や考えを踏まえる	言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気付いている。	話すこと・聞くことにおいて、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。	積極的に集めた材料を整理し、学習の見通しをもって話し合おうとしている。
	タオル	抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係や登場人物の設定の仕方などを捉えている。	すすんで登場人物の設定の仕方を考え、学習課題にそって理解したことを説明しようとしている。
5月	文法の小窓1 活用のない自立語 文法(解説)1 活用のない自立語	単語の活用について理解を深めている。		積極的に活用のない自立語について理解し、学習課題にそって文章を読む際の活かし方を考えようとしている。
	【書く】 新聞の投書を書く	情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使っている。	「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。	積極的に情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもって意見を述べる文章を書こうとしている。
	漢字の広場1 まちがえやすい漢字	第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち本教材で示された漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。		積極的に漢字を読み、または漢字を書くとともに、今までの学習を活かして文や文章の中で使おうとしている。
6月	日本の花火の楽しみ	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	「読むこと」において、視点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。	粘り強く文章の構成や論理の展開について考え、学習の見通しをもって、意見を述べる文章を書こうとしている。
	水の山 富士山	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	「読むこと」において、視点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。	粘り強く文章の構成や論理の展開について考え、学習の見通しをもって、意見を述べる文章を書こうとしている。
	【話す聞く】 課題を設定して伝える	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。	積極的に根拠の適切さや論理の展開などに注意し、学習の見通しをもって考えを述べようとしている。
	言葉の小窓1 敬語 言葉(解説)1 敬語	敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。		粘り強く敬語のはたらきや特徴について理解し、学習課題にそって実生活への活かし方を考えようとしている。
	【書く】 手紙・メールを整える	敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。	「書くこと」において、読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。	積極的に表現の効果などを確かめ、学習の見通しをもって文章を整えようとしている。
7月	夢を跳ぶ	本や文章などには、様々な立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に活かしている。	「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係を捉えている。	すすんで本や文章などには様々な立場や考え方が書かれていることを知り、学習の見通しをもって考えたことをレポートにまとめようとしている。
	言葉の小窓2 話し言葉と書き言葉 言葉(解説)2 話し言葉と書き言葉	話し言葉と書き言葉の特徴について理解している。		粘り強く話し言葉や書き言葉の特徴について理解し、学習課題にそって話や文章を読む際の活かし方を考えようとしている。
	【話す聞く】 相違点を明確にして聞く	情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使っている。	「話すこと・聞くこと」において、論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめていく。	積極的に情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもって説明しようとしている。
	SNSから自由になるために/ 脚本で動きを説明する	情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使っている。	「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得たり、登場人物の言動の意味などについて考えたりして、内容を解釈している。	すすんで目的に応じて複数の情報を整理して適切な情報を得て、学習の見通しをもって脚本を創作しようとしている。
	漢字の広場2 漢字の成り立ち	第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち本教材で示された漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。		繰り返し学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、今までの学習を活かして文章の中で使おうとしている。

令和8年度 第2学年 国語科 年間指導計画・評価規準

月	指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
9月	持続可能な未来を創るために ——不平等のない社会を考える/ 「ここにいる」を言う意味	情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使っている。	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	すすんで文章の構成や論理の展開について考え、学習の見通しをもって議論しようとしている。
	紙の建築	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。	すすんで文章の構成や論理の展開について考え、学習課題にそって説明しようとしている。
	【書く】 構成を明確にして説明文を書く	情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使っている。	「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。	積極的に意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもって、意見を述べる文章を書こうとしている。
	文法の小窓2 活用のある自立語 文法(解説)2 活用のある自立語	単語の活用について理解を深めている。		粘り強く自立語の活用について理解し、学習課題にそって文章を読む際の活かし方を考えようとしている。
10月	敦盛の最期	作品の特徴を活かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。	作品の特徴を活かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。	粘り強く歴史的仮名遣いに注意して読み、これまでの学習を踏まえ、作品の特徴を活かして朗読しようとしている。
	随筆の味わい	現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。	「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。	すすんで現代語訳や語注などを手がかりに作品を読み、学習課題にそって理解したことや考えたことを説明しようとしている。
	二千五百年前からのメッセージ	作品の特徴を活かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	粘り強く現代語訳や語注などを手がかりに作品を読み、学習課題にそって解釈したことを表現しようとしている。
	坊っちゃん	本や文章などには、様々な立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に活かしている。	「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。	すすんで内容を解釈し、学習の見通しをもって、複数の情報を整理しながら考えたことを提案しようとしている。
	短歌の味わい	抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。	すすんで内容を味わい、今までの学習を活かして短歌を創作しようとしている。
11月	夏の葬列	抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。	粘り強く時間の流れや場面の展開などの構造を捉え、学習課題にそって考えたことを提案しようとしている。
	映像作品の表現を考える	情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使っている。	「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得たり、登場人物の言動の意味などについて考えたりして、内容を解釈している。	積極的に映像作品の表現の特徴について理解し、学習の見通しをもって実生活への活かし方を考えようとしている。
	漢字の広場3 漢字の多義性	多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。		すすんで漢字の多義性について理解し、今までの学習を活かして文章の中で使おうとしている。

令和8年度 第2学年 国語科 年間指導計画・評価規準

月	指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
12月	ガイアの知性	抽象的な概念を表す語句の量を増やし、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	すすんで文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、学習の見通しをもって意見を述べる文章を書こうとしている。
	【書く】 確かな根拠をもとに意見文を書く	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	積極的に情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもって実生活への活かし方を考えようとしている。
1月	学ぶ力	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	積極的に文章の構成や論理の展開について考え、学習の見通しをもって考えたことを説明しようとしている。
	さまざまな考えを踏まえ討論をする	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。	積極的に互いの立場や考えを尊重し、学習の見通しをもって討論しようとしている。
	文法の小窓3 付属語のいろいろ 文法(解説)3 付属語のいろいろ	助詞や助動詞などの働きについて理解を深めている。		積極的に助詞・助動詞に興味・関心をもって働きを理解し、学習の見通しをもってその理解を「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」に活かし、適切に表現・理解しようとしている。
2月	豚	抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	すすんで内容を解釈し、学習の見通しをもって考えたことを説明しようとしている。
	走れメロス	抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係や登場人物の設定の仕方などを捉えている。	すすんで登場人物の設定の仕方を考え、学習課題にそって自分の考えを深めようとしている。
3月	言葉の小窓3 類義語・対義語・多義語・同音語 言葉(解説)3 類義語・対義語・多義語・同音語	類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。		粘り強く類義語・対義語・多義語・同音語について理解し、学習課題にそって文章を読む際の活かし方を考えようとしている。
	【書く】 「連作ショートショート」を書く	類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「書くこと」において、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。	積極的に表現の効果を考え、学習の見通しをもって物語を創作しようとしている。
	漢字の広場4 同音の漢字	同音異義語などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。		すすんで同音の漢字について理解を深め、今までの学習を活かして文章の中で使おうとしている。

令和8年度 第2学年 国語科 年間指導計画・評価規準

月	指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4～7月 (書写)	一 行書で書こう 1 点画の省略「白雲」 点画の省略を理解して書くことができる。	点画の省略を理解し、字形を整えて書くことを把握している。 点画の変化を理解して、字形を整えて書いている。	行書の筆使いの中から自己の課題を見付け、その解決方法を考えている。	点画の省略の書き方から自己の課題を把握し、その解決に向けて意欲的に取り組もうとしている。
	一 行書で書こう 2 筆順の変化「深緑」 筆順の変化を理解して書くことができる。	筆順の変化を理解し、字形を整えて書くことを把握している。 筆順の変化を理解して、字形を整えて書いている。	行書の筆使いの中から自己の課題を見付け、その解決方法を考えている。	筆順の変化の書き方から、自己の課題を把握し、その解決に向けて意欲的に取り組もうとしている。
	一 行書で書こう 3 学習を活かして書く「行書の特徴」 これまでに学習してきた行書の特徴を理解して硬筆で書くことができる。	行書の特徴を知り、点画の変化、連続、省略、筆順の変化を理解し、字形を整えて書くことを把握している。 行書の特徴を知り、点画の変化、連続、省略、筆順の変化を理解して、字形を整えて書いている。	行書学習のまとめとして自己の課題を見付け、その解決方法を考えている。	行書学習のまとめとして、行書の特徴の中から自己の課題を把握し、その解決に向けて意欲的に取り組もうとしている。
9～11月 (書写)	二 行書と仮名を調和させて書いてみよう 1 行書と仮名の調和「広がる夢」 点画の連続と配列を理解して書くことができる。	行書と仮名の調和や配列の整え方を理解している。 行書と仮名の調和を理解し、行書の筆使いを活かして書いている。	紙面全体の調和を考えて、点画の連続と配列を意識している。	行書と仮名の調和における課題解決に向けて、意欲的に取り組もうとしている。
	二 行書と仮名を調和させて書いてみよう 2 行書に調和する仮名「いろは歌」 行書に調和する仮名の筆使い、字形を理解して書くことができる。 「いろは歌」や五十音表について理解することができる。	行書に調和する仮名の筆使いを理解し、字形を整えて書くことを把握している。 行書に調和する仮名の書き方を習得して、字形を整えて書いている。	行書に調和する仮名の筆使い、字形の特徴について、適切に判断している。	自己の課題を設定し、その解決に向けて取り組もうとしている。
	二 行書と仮名を調和させて書いてみよう 3 文字の大きさと配列 文字の大きさと配列を理解して書くことができる。	紙面全体の調和を考えて、文字の大きさや配列に注意しながら書くことを理解している。 紙面全体の調和を考えて、文字の大きさや配列を理解し、字形を整えて書いている。	紙面全体の調和を考えて、文字の大きさや配列を意識している。	紙面全体の調和を考えて、行書と仮名の調和の書き方における自己の課題を設定し、その解決に向けて取り組もうとしている。
	一 行書と仮名を調和させて書いてみよう 4 書く速さを意識して書く「行書と仮名の調和」『走れメロス』 行書と行書に調和する仮名の書き方を理解して、書く速さを意識することができる。	行書と行書に調和する仮名の筆使いを習得し、速く書くことを理解し、調和よく書くことを把握している。行書と行書に調和する仮名の筆使いを習得し、字形を整えて速く書いている。	紙面全体の調和を考えて、文字の大きさ、行の中心、余白の取り方などを意識している。	行書と行書に調和する仮名の筆使いにおける自己の課題を設定し、解決を図ろうとしている。
	二 行書と仮名を調和させて書いてみよう 5 学習を活かして書く「行書と仮名の調和と配列」『枕草子』『平家物語』 行書と仮名の調和や配列を理解して書くことができる。	行書と仮名の調和や配列を理解し、調和よく書くことを把握している。 行書と仮名の調和と配列を理解して、字形を整えて書いている。	行書と仮名の調和や配列を考え、適切に捉えている。	国語の古典における文章について、形式を整えて書こうとしている。
1～3月 (書写)	三 学習活動や日常生活に活かして書こう 1 さまざまな書く場面 目的や必要に応じた書き方をするにはどのような点に注意するとよいか、話し合うことができる。	目的や必要に応じて楷書や行書を選ぶことや、配列の整え方について、よく理解している。	目的や必要に応じた形式や用具について、日常生活との関連を話し合うことができる。	目的や必要に応じた書き方について、自己の課題解決に向けて積極的に取り組もうとしている。
	三 学習活動や日常生活に活かして書こう 2 学習を活かして書く ・新聞を書く ・掲示物(ポスター)に案内を書く ・案内状を書く 文字の大きさや配列を理解して、読みやすく書くことができる。 目的や必要に応じて、効果的に伝える工夫の仕方を理解することができる。	さまざまな形式に合わせた漢字と仮名の調和や配列、字形を整えて読みやすく書くことを把握している。 さまざまな形式に合わせた漢字と仮名の調和や配列について理解して、字形を整えて読みやすく書いている。	目的に応じたさまざまな形式や用具を考え、日常生活との関連を意識している。	目的に応じたさまざまな書式を考え、読みやすく書こうとしている。
12・1月 (書写)	書き初めを書く	筆使いや字形、文字の大きさなどを理解して、調和よく書くことを把握している。 行書と仮名の筆使いや字形を理解して、配列を整えて書いている。	紙面に対する行書と仮名の調和のさせ方を的確に捉えている。	自己の課題解決に向けて、意欲的に取り組もうとしている。

令和8年度 第2学年 社会科 年間指導計画・評価規準

備考	指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
	【地理】 世界から見た日本の姿 5時間	世界と比べた日本の地域的特色に関するさまざまな資料から、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	世界と比べた日本の地域的特色を、自然環境の視点から、地域間の結びつきを基に多面的・多角的に考察している。	世界と比べた日本の地域的特色について自然環境の視点からとらえ、追求しようとしている。
	世界から見た日本の人口 2時間	分布図や人口ピラミッドを活用して、日本の人口分布や年齢別人口構成の特色を適切に読み取り、日本の人口分布や年齢別人口構成の特色や課題を理解している。	日本が少子高齢社会になったことが人々の生活に及ぼす影響について多面的・多角的に考察している。	日本の人口についての課題を追究しようとしている。
	世界から見た日本の資源・エネルギーと産業 5時間	さまざまな資料から、東日本大震災での原子力発電所の事故以来、変化してきている日本の資源やエネルギーに関する考え方を適切に読み取り、日本の資源・エネルギーと電力の現状や課題を理解している。	日本における資源の有効活用や持続可能な社会の実現に向けてのエネルギー活用について多面的・多角的に考察している。	日本における資源の有効活用や、持続可能な社会の実現に向けたエネルギー活用について、今後の課題を考察し追究しようとしている。
	世界と日本の結び付き 2時間	交通・通信網の発達、人や物、サービスの移動を活発にさせることに気付き、日本と強く結び付いている国・地域とそうではない国・地域について意欲的に調べている。	交通・通信網の整備がもたらす長所と短所について、身近な生活場面と関連付けて考察している。	交通・通信網の発達、人や物、サービスの移動を活発にさせることに気付き、日本と強く結び付いている国・地域とそうではない国・地域について意欲的に追究しようとしている。
【地理】 日本の諸地域	1 九州地方 5時間	九州地方について、環境問題や環境保全を中核とした考察の仕方を基に地域的特色を理解し、その知識を身に付けている。	九州地方の地域的特色を、環境問題や環境保全を中核とした考察の仕方を基に多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	九州地方の地域的特色に対する関心を高め、それらを意欲的に追究し、とらえようとしている。
	2 中国・四国地方 5時間	中国・四国地方について、人口や都市・村落を中核とした考察の仕方を基に地域的特色を理解し、その知識を身に付けている。	中国・四国地方の地域的特色を、人口や都市・村落を中核とした考察の仕方を基に多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	中国・四国地方の地域的特色に対する関心を高め、それらを意欲的に追究し、とらえようとしている。
	3 近畿地方 5時間	近畿地方について、歴史的背景を中核とした考察の仕方を基に地域的特色を理解し、その知識を身に付けている。	近畿地方の地域的特色を、歴史的背景を中核とした考察の仕方を基に多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	近畿地方の地域的特色に対する関心を高め、それらを意欲的に追究し、とらえようとしている。
	4 中部地方 5時間	中部地方について、産業を中核とした考察の仕方を基に地域的特色を理解し、その知識を身に付けている。	中部地方の地域的特色を、産業を中核とした考察の仕方を基に多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	中部地方の地域的特色に対する関心を高め、それらを意欲的に追究し、とらえようとしている。

令和8年度 第2学年 社会科 年間指導計画・評価規準

備考	指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
	5 関東地方 5時間	関東地方について、他地域との結びつきを中核とした考察の仕方を基に地域的特色を理解し、その知識を身に付けている。	関東地方の地域的特色を、他地域との結びつきを中核とした考察の仕方を基に多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	関東地方の地域的特色に対する関心を高め、それらを意欲的に追究し、とらえようとしている。
	6 東北地方 5時間	東北地方について、生活・文化を中核とした考察の仕方を基に地域的特色を理解し、その知識を身に付けている。	東北地方の地域的特色を、生活・文化を中核とした考察の仕方を基に多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	東北地方の地域的特色に対する関心を高め、それらを意欲的に追究し、とらえようとしている。
	7 北海道地方 5時間	北海道地方について、自然環境を中核とした考察の仕方を基に地域的特色を理解し、その知識を身に付けている。	北海道地方の地域的特色を、自然環境を中核とした考察の仕方を基に多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	北海道地方の地域的特色に対する関心を高め、それらを意欲的に追究し、とらえようとしている。
【地理】	身近な地域の調査 5時間	身近な地域の調査を行う際の視点や方法、地理的なまとめ方や発表の方法を理解し、その知識を身に付けている。	身近な地域の地理的事象から課題を見出し、身近な地域の調査を行う際の視点や方法を基に多面的・多角的に考察し表現する。	身近な地域の調査を行う際の視点や方法、地理的なまとめ方や発表の方法を理解し、その知識を身に付けている。

令和8年度 第2学年 社会科 年間指導計画・評価規準

備考	指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
	<p>【歴史】 中世の日本と世界</p> <p>ゆれ動く武家政治と社会</p> <p>6時間</p>	<p>武家社会の展開、経済の発達と社会の変化、室町文化に対する関心を高め、意欲的に追求し、中世の特徴をとらえようとしている。</p>	<p>自治的なしくみの発生、武士や民衆の活力を背景にした新しい文化の誕生といった社会の変化を、多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。</p>	<p>武家社会の展開、経済の発達と社会の変化、室町文化に関する様々な資料を活用し、読み取ったり図表にまとめたりしている。</p>
	<p>【歴史】 近世の日本と世界</p> <p>結びつく世界との出会い</p> <p>6時間</p>	<p>ヨーロッパ人来航の背景とその影響などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ、それが日本の社会に及ぼした影響について理解している。</p>	<p>交易の広がりとその影響などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、豊かな交易が行われていたアジアにヨーロッパ諸国が進出する中で、世界の交易の空間的な広がりが生み出され、それを背景として日本とヨーロッパ諸国の接触がおこったことや、日本の政治や文化に与えた影響などについて多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	<p>世界の動きと関連付けながら、中世から近世への過渡期にある日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>
	<p>天下統一への歩み 幕藩体制の確立と鎖国</p> <p>7時間</p>	<p>織田信長・豊臣秀吉による統一事業とその当時の対外関係、武将や豪商などの生活文化の展開などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、近世社会の基礎がつけられたことを理解している。</p>	<p>統一政権の諸政策の目的などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、中世社会から近世社会への変化が生み出され、日本の政治や文化に与えた影響などについて多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	<p>信長・秀吉による統一事業により、近世社会の基礎がつけられていったことについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>
	<p>経済の成長と幕政の改革</p> <p>7時間</p>	<p>江戸幕府の成立と大名統制、身分制と農村の様子、鎖国などの幕府の対外政策と対外関係などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、幕府と藩による支配が確立したことを理解している。</p>	<p>統一政権の諸政策の目的などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、江戸幕府により全国を支配する仕組みが作られ、都市や農村における生活が変化したことや、安定した社会が構築されたことなどについて多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	<p>江戸幕府の成立と、幕藩体制による支配の確立について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>

令和8年度 第2学年 社会科 年間指導計画・評価規準

備考	指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度			
	近代の幕開け	近代世界の確立とアジア	開国と幕府政治の終わり	9時間	欧米諸国における産業革命や市民革命、アジア諸国の動きなどを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解している。	工業化の進展と政治や社会の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、欧米諸国の市場や原料供給地を求めたアジアへの進出が、日本の政治や社会に与えた影響などについて多面的・多角的に考察し、表現している。	欧米諸国が市民革命や産業革命により近代社会を成立させ、アジアへ進出していったことについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
	明治維新と立憲国家への歩み	6時間	開国とその影響などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ、開国によって人々の生活が大きく変化したことを理解している。	幕府が対外政策を転換して開国したことなどに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、開国が政治や人々の生活に与えた影響について多面的・多角的に考察し、表現している。	欧米諸国のアジア進出が日本の開国をもたらししたことや、開国の影響と江戸幕府の滅亡について、よりよい社会の実現を視野に主体的に追究しようとしている。		
	激動する東アジアと日清・日露戦争	5時間	日清・日露戦争、条約改正などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ、我が国の国際的な地位が向上したことを理解している。	議会政治や外交の展開などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、日本と世界との関係について、多面的・多角的に考察し、表現している。	国際的な視野に立って、我が国の国際的な地位が向上したことについて、よりよい社会の実現を視野に主体的に追究しようとしている。		
	近代の産業と文化の発展	5時間	我が国の産業革命、この時期の国民生活の変化、学問・教育・科学・芸術の発展などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ、我が国で近代産業が発展し、近代文化が形成されたことを理解している。	近代化がもたらした文化への影響などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、産業の発展が国民生活や文化に与えた影響について、多面的・多角的に考察し、表現している。	我が国の産業革命、この時期の国民生活の変化、学問や教育の発展について、よりよい社会の実現を視野に主体的に追究しようとしている。		

令和8年度 第2学年 数学 年間指導計画・評価規準

月	指導内容		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4月 5月	式の計算	式の計算 文字式の利用	簡単な多項式の加法、減法の計算をすることができる。 多項式と数の乗法、除法の計算や式を簡単にしてから式の値を求めることができる。 単項式どうしの乗法、除法の計算や乗除の混じった計算をすることができる。 数量の関係を文字式に表したり、目的に応じて等式を変形したりすることができる。	多項式の加法、減法や多項式と数の計算について、同類項をまとめる計算を基礎として、その計算のしかたを考えることができる。 単項式どうしの乗法、除法について、分配法則を基礎として、その計算の仕方を考えることができる。 数量の関係や数の性質を予想し、文字式を使って考え、説明することができる。	同類項をまとめる計算を基礎として、多項式の加減の計算に取り組もうとしている。 分配法則を基礎として、多項式と数の乗法、除法の計算に取り組もうとしている。 単項式どうしの乗法、除法の計算に取り組もうとしている。 数量の関係や数の性質を、文字式を使って明らかにしていこうとしている。
6月 7月	連立方程式	連立方程式 連立方程式の利用	値の組を連立方程式に代入して、連立方程式の解であるかどうかを確かめることができる。 加減法や代入法によって、連立方程式を解くことができる。 問題の中の数量の関係を連立方程式に表し、それを利用して簡単な問題を解決することができる。	菓子の数あての課題で、連立方程式を考え、その解の意味を考えることができる。 加減法や代入法の共通点や相違点を考えることができる。 連立方程式を利用して問題を解決し、その過程を振り返って考えることができる。	連立方程式の解について、理解しようとしている。 加減法や代入法によって、連立方程式を解こうとしている。 連立方程式を利用して、問題を解決しようとしている。
8月 9月 10月	一次関数	一次関数とグラフ 一次関数と方程式 一次関数の利用	一次関数の関係を式に表すことができる。 一次関数の変化の割合を求めることができる。 一次関数のグラフを書くことができる。 一次関数の式を求めることができる。 二元一次方程式のグラフを書くことができる。 2直線の交点の座標を、連立方程式を使って求めることができる。 身のまわりの事象を、一次関数の考え方をを用いて表現したり、処理したりすることができる。	比例の関係は、一次関数の特別な場合であるとみることができ、比例も一次関数も関数であるとみなすことができる。 一次関数 $y = ax + b$ で、変化の割合と a の関係について考えることができる。 一次関数のグラフの特徴を、比例のグラフをもとに考えることができる。 一次関数のグラフで、傾きや切片、通る点などをもとに、その式を求める方法を考えることができる。 二元一次方程式を y について解き、一次関数とみること、そのグラフの特徴を考えることができる。 連立方程式の解は、2直線の交点の座標になっているとみることができる。	身のまわりの事象の中から、関数や一次関数とみられるものを見付けようとしている。 一次関数の変化の割合を求めようとしている。 一次関数をグラフに表そうし、グラフの特徴を明らかにしようとしている。 与えられた条件から、一次関数の式を求めようとしている。 二元一次方程式のグラフを書くようしている。 連立方程式の解とそのグラフの交点の関係をに関心をもち、連立方程式を解いて、交点の座標を求めようとしている。 身のまわりの問題を一次関数を使って解決しようとしている。
11月 12月	図形の調べ方	平行と合同 証明	対頂角、同位角、錯角の大きさを求めることができる。 三角形の内角や外角、多角形の内角の和・外角の和などを求めることができる。 簡単な場合について、三角形の合同条件を用いて合同な三角形の組に分けることができる。 仮定や結論などを記号を用いて表すことができる。 図形の辺や角の関係を、記号を用いて表すことができる。	「対頂角は等しい」などのことから、帰納的な推論や類推を用いて予想することができる。 多角形の内角の和、外角の和を帰納的に考えることができる。 2つの三角形が合同かどうかを、合同条件を用いて考えることができる。 すでに正しいことから根拠にして、仮定から結論を導く証明のすじ道を考えることができる。 三角形の合同条件を使って証明する手順を考えることができる。	「対頂角は等しい」など、直観的に分かることから、筋道を立てて説明しようとしている。 多角形の内角の和や外角の和などを求めようとしている。 2つの三角形がどんな場合に合同になるかを考えようとしている。 仮定から結論を導く証明のしくみに関心をもち、証明のすじ道を調べようとしている。 三角形の合同条件を使って、簡単な図形の性質を証明しようとしている。
12月 1月 2月	図形の性質と証明	三角形 四角形	二等辺三角形の性質やその逆などを記号を用いて表すことができる。 簡単な場合について、直角三角形の合同条件を使って合同な三角形の組に分けることができる。 平行四辺形の定義や性質を、記号を用いて表したり、辺の長さや角の大きさを求めたりすることができる。 平行四辺形になる条件を、記号を用いて表すことができる。 長方形、ひし形、正方形の定義やその性質などを記号を用いて表すことができる。 平行線と面積の関係を用いて、面積が等しい三角形を見付けることができる。	二等辺三角形の性質を調べ、その証明について考えることができる。 直角三角形の合同条件を基にして、直角三角形の合同条件を導き、それを使った図形の性質の証明を考えることができる。 平行四辺形の性質について考えることができる。 平行四辺形になる条件を平行四辺形の性質の逆として考えることができる。 長方形、ひし形、正方形が平行四辺形の特別なものであるとみることができる。 平行線と面積の関係について考えることができる。	観察、操作などを通して、二等辺三角形の性質を見いだそうとしている。 直角三角形の合同条件を使って証明しようとしている。 平行四辺形の性質を見付けようしたり、それを証明したりしようとしている。 四角形の辺や角などがどのような条件になれば平行四辺形になるかを考え、証明しようとしている。 長方形、ひし形、正方形が平行四辺形の性質をもつことに関心をもち、それぞれの性質をまとめようとしている。 ある図形と面積が等しい図形をかこうとしている。
2月 3月	場合の数と確率	場合の数と確立	実験や調査結果の考察がしやすいように、図や表、グラフに表すことができる。 簡単な事象について、樹形図や表などを用いて、確率を求めることができる。	実験や調査結果をもとに、不確定な事象の起こりやすさの傾向について考えることができる。 同様に確からしいことがいえれば、実験をしなくても場合の数の割合として確率が求められることに気付くことができる。	確率に関心をもち、実験等を通してある事象の起こりやすさを予想しようとしている。 簡単な場合について、起こりうる場合を順序よく整理し、その確率を求めようとしている。
3月	箱ひげ図とデータの活用	箱ひげ図とデータの活用	日常の事象を題材とした問題などを取り上げ、それを解決するために、必要なデータを集集し、コンピュータなどを利用して、データを整理し、四分位範囲を求めたり、箱ひげ図で表したりすることができる。	四分位範囲や箱ひげ図を用いて、複数の集団のデータの分布の傾向を比較して読み取り、批判的に考察したり、判断したことを説明したりすることができる。	多様なデータや統計的な表現を用いて、多面的に吟味することで、批判的に考察することの必要性を考えようとしている。

月	指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4月 5月 6月	化学変化と原子・分子 物質のもとになる粒子 物質の表し方 物質の成り立ち 物質を加熱したときの変化 水溶液に電流を流したときの変化 さまざまな化学変化 物質どうしが結びつく変化 化学変化と熱の出入り 化学変化と物質の質量 化学変化の前後での質量 反応する物質どうしの質量の割合	<ul style="list-style-type: none"> 物質は原子からできていることを理解しており、原子の性質を説明している。 原子には、その種類ごとに元素記号がつけられており、いくつかの原子が結びついて分子ができていることを理解している。 さまざまな物質について、組成とモデルとを関連付けて、化学式で表す方法を身に付けている。 生成した物質の性質を調べるための実験器具等を適切に選択し、これらの基本操作を行っている。 化学変化や分解、電気分解について説明している。 化学変化を、原子・分子のモデルや化学反応式で表す方法を身に付けている。 鉄と硫黄の混合物を加熱する実験を安全に行い、生成した物質を調べている。 2種類以上の物質が結びつく変化や分解などの化学変化について、原子・分子のモデルや化学反応式を用いて説明している。 酸化や燃焼がどのような化学変化であるかを説明している。 金属酸化物の還元がどのような化学変化であるかを説明している。 温度が変化する化学変化の実験を適切に行い、結果を記録している。 化学変化と熱の出入りの関係について説明している。 質量保存の法則について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> モデルを用いて、分子がどのようにできているかを表現している。 物質を混合物と純物質に分類し、純物質が単体か化合物かを、化学式やモデルから判断している。 炭酸水素ナトリウムの加熱による変化について、実験結果を分析・解釈し、もとの物質とは異なる性質をもった別の物質に分かれたことを論理的に説明している。 実験結果を分析・解釈し、分解によって生成した物質を推定している。 さまざまな化学変化を、原子・分子のモデルと関連付けながら、化学反応式で表している。 実験結果を分析・解釈し、鉄と硫黄の混合物を加熱すると別の物質ができることを、論理的に説明している。 物質が酸化される化学変化を原子・分子のモデルと関連付けながら、化学反応式で表している。 炎の位置によって銅板が酸化したり、もとの銅にもどったりする理由を推測している。 酸化銅の還元実験の結果を、原子・分子のモデルを使って考察している。 実験結果を分析・解釈し、化学変化における物質の質量の関係を見いだしている。 質量保存の法則を原子・分子のモデルおよび化学反応式と関連付けて考えている。 金属の加熱回数と質量変化の関係について、予想している。 金属の質量とその金属に結びつく酸素の質量の関係性について、結果から考察している。 	<ul style="list-style-type: none"> 空気中での水素の燃焼によって水が生成することから、水が分解するとどうなるかという課題を設定し、探究の見通しをもとうとしている。 硫黄による鉄の変化について問題を見だし、課題を設定して、探究の見通しをもとうとしている。 化学変化による熱の利用に興味をもち、身のまわりへの活用を自ら探究しようとしている。 うすい塩酸と炭酸水素ナトリウムの反応における質量の変化について、見通しをもって仮説を設定しようとしている。 金属と結びつく酸素の質量について、実験計画をもとに実験を行い、粘り強く課題を解決しようとしている。

令和8年度 第2学年 理科 年間指導計画・評価規準

月	指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
6月	生物の体のつくりとはたらき	<ul style="list-style-type: none"> ・単細胞生物と多細胞生物の体の成り立ちを理解し、多細胞生物の体を組織や器官の用語を使って説明している。 ・最適な細胞像を、正確にスケッチしている。 ・植物と動物の細胞のつくりの共通点と相違点を理解し、説明している。 ・細胞呼吸の意義について説明している。 ・上から見ると葉が互いに重なり合わないようについていることを理解している。 ・光合成のしくみ、光合成と植物の呼吸について理解している。 ・根や茎のつくりを観察している。 ・葉の表皮や断面を顕微鏡で観察している。 ・道管と篩管の役割を理解している。 ・葉の断面や表皮のつくり、蒸散のはたらきについて理解している。 ・水の移動を中心にして、植物のつくりとはたらきについて理解している。 ・動物が必要としている栄養分の種類をあげ、消化の意義を説明している。 ・対照実験を設定して、唾液がデンプンを分解するはたらきを調べ、それを説明している。 ・おもな消化酵素の種類とはたらき、また消化された栄養分が吸収される道すじを説明している。 ・ヒトの呼吸器官のつくりと肺胞でのガス交換のしくみを説明している。 ・細胞の活動でできた不要な物質のうち、アンモニアが腎臓などのはたらきで排出されるしくみについて理解している。 ・おもな血液の成分と組織液のはたらきについて説明している。 ・血管の種類や心臓のつくりとはたらきについて説明している。 ・血液循環の道すじについて、心臓や流れる血液の特徴と関連付けて説明している。 ・動物にはどのような感覚器官があり、どのような刺激を受け取っているか説明している。 ・ヒトのおもな感覚器官をあげ、そのつくりと受け取った刺激を脳に伝えるしくみを説明している。 ・ヒトの神経系が脳・脊髄からなる中枢神経と、これから枝分かれする末梢神経とからなることを説明している。 ・ヒトの反応時間を調べる実験を行い、その結果をわかりやすくまとめている。 ・感覚器官が受け取った刺激によって、ヒトの体にいろいろな反応が起こるしくみ、反射のしくみと特徴について説明している。 ・ヒトの体の運動が、骨格と筋肉の協同によって行われていることを説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・植物や動物の体のつくりの違いについて表現している。 ・観察したいろいろな細胞の特徴をもとに、植物と動物それぞれの細胞の基本的なつくりの共通点と相違点を見だし、一般化している。 ・生物は、細胞呼吸によって活動のエネルギーを取り出していることを理解し、細胞呼吸に必要な物質や発生する物質について説明している。 ・葉のつき方の共通点と相違点をあげ、日光の当たり方と関連付けて、考察している。 ・対照実験の計画を立てている。 ・実験操作の意味を理解し、光合成の原料として二酸化炭素が必要であることを、指摘している。 ・光合成と呼吸の行われる時間帯や気体の出入りについて、考察している。 ・根毛が無数にあることの利点を、推論している。 ・葉の断面の観察から、葉のつくりの規則性を、見だししている。 ・茎の維管束の並び方には2通りあることを、指摘している。 ・気孔が、葉の裏側に多く存在することを、推論している。 ・唾液のはたらきを調べる実験結果から、デンプンの分解について推論している。 ・小腸の内面に多数の柔毛があることを、栄養分の効率的な吸収と関連付けて考察している。 ・肺が多数の肺胞からできている意義を説明している。 ・肺による呼吸を細胞呼吸と関連付けて考察している。 ・血液循環のしくみについて、既習内容や日常経験から問題を見いだしたり考えたりしている。 ・ヒトの反応時間を調べる実験結果などから、感覚器官が刺激を受け取って反応が起こるまでの経路について考察している。 ・手羽先のつくりを積極的に調べ、その結果をもとに、骨格と筋肉の関係や手足が動くしくみを見だししている。 ・自身の手足の動きを、骨格と筋肉の学習をもとに考察している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に、生物の細胞の観察に取り組み、生物の体のつくりの共通点を見いだそうとしている。 ・葉緑体のはたらきに興味をもち、他者とかかわりながら、葉緑体の観察を、積極的に行おうとしている。 ・唾液のはたらきを調べる実験について、他者とかかわりながら、見通しをもって実験を主体的・協働的に計画しようとしている。 ・学習内容をふり返り、動物の生命を維持するしくみについて、さまざまな視点で理解を深めようとしている。
7月	生物の体をつくるもの 細胞のつくり 細胞のはたらき			
9月	植物の体のつくりとはたらき 栄養分をつくる 植物の呼吸 水や栄養分を運ぶ 動物の体のつくりとはたらき 栄養分をとり入れる 動物の呼吸 物質を運ぶ 動物の行動のしくみ 感じ取るしくみ 刺激を伝えたり反応したりするしくみ 運動のしくみ			

月	指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
10月	電流の性質とその利用	<ul style="list-style-type: none"> 豆電球などを使って回路をつくり、電流の流れ方を調べている。直列回路と並列回路について理解している。 直列回路と並列回路での電流の規則性を理解している。 結果を見通しながら、電圧計を使って、回路の各区間に加わる電圧を測定している。 直列回路と並列回路での電圧の規則性を理解している。 電源装置などを使って、回路の電圧と電流を調べている。 回路に成り立つ諸法則を理解し、未知の電流や電圧、電気抵抗を求めている。 導体・不導体について理解している。電力について理解している。 静電気を発生させて、静電気による力の規則性を調べている。 静電気と電流の関係について理解している。放電現象について理解し、知識を身に付けている。 電流の正体を理解している。 放射線の種類や性質、産業への利用及び生物への影響等を理解している。 磁石のまわりには磁界ができ、磁界の様子は磁力線で表すことができることを理解している。 導線などを使って、電流がつくる磁界を調べている。 磁石とコイルなどを使って、電流が磁界から受ける力を調べている。 電流が磁界から力を受けることや、モーターが回転するしくみを理解している。 電磁誘導や発電機のしくみを理解している。 直流と交流の違いを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちの生活が電流と密接に関連していることを考えている。 電流計を使って、回路に流れる電流を測定する実験を計画している。 実験1の結果から、直列回路と並列回路での電流の規則性を見いだしている。 実験2の結果から、直列回路と並列回路での電圧の規則性を見いだしている。 実験3の結果から、電圧と電流の間の規則性を見いだしている。 抵抗器のつながり方による全体の電気抵抗の大きさの変化を見いだしている。 電熱線から発生する熱量がどのような要因によって変わるのか、既習事項や日常経験から考えている。 実験4の結果から、電力と発生した熱量の関係を見いだしている。 静電気に関する日常経験から、電気くらが浮いたり、髪の毛が下敷きに引きつけられたりする理由を考えている。 実験5の結果から、静電気による力の規則性を見いだしている。 電子の流れと電流の関係を見いだしている。 電流が流れているときと流れていないときとの違いを、モデル図で表現している。 実験の結果から、電流による磁界の規則性を見いだしている。 コイルや棒磁石、検流計を使って、電流が発生しているかを調べている。 実験の結果から、電磁誘導の規則性を見だし、発電のしくみを考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 階段の照明器具を点灯・消灯するときの様子から、回路のつながり方を探究し、図に表している。 他者と関わりながら、直列回路と並列回路での豆電球の明るさの違いについて、電圧と関連付けて探究しようとしている。 学習の過程を振り返り、電圧と電流の関係を表すグラフから、電気抵抗の大きさの違いを見いだそうとしている。 探究のプロセスを振り返り、静電気による力の規則性について実験結果と関連付けながら現象を説明しようとしている。 探究のプロセスを振り返り、電流が作る磁界について、観察結果と関連付けながら、適切に表現しようとしている。 	
11月					電流の性質 電流が流れる道すじ 回路に流れる電流 回路に加わる電圧
12月					電圧と電流の関係 電気抵抗の求め方 電流のはたらきを表す量 電流の正体 静電気と電流の関係 電流の正体 放射線の発見とその利用 電流と磁界 磁界 モーターのしくみ 発電機のしくみ

令和8年度 第2学年 理科 年間指導計画・評価規準

月	指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1月	地球の大気と天気の变化	<ul style="list-style-type: none"> ・大気圧が生じるしくみ、圧力や大気圧について理解している。 ・気象観測の方法を知り、器具を正しく使って観測し、結果を記録している。 ・気象観測で得られたデータを表やグラフなどに整理している。 ・上昇する空気が膨張することを理解した上で、雲を発生させる実験を行い、結果を記録している。 ・雲が雨などになる過程、水蒸気を含んだ空気から水滴が現れるしくみを理解している。 ・空気中に水滴が現れるしくみと関連付けて露点を理解し、露点を正しく測定している。 ・湿度の意味を理解している。 ・等圧線、高気圧や低気圧の意味を理解し、天気図から天気や風向・風力を読み取ったり、雲画像から雲の分布の特徴を読み取っている。 ・複数の天気図から気象要素の連続的な変化を読み取っている。 ・温帯低気圧の発達と、前線ができるしくみを理解している。 ・寒冷前線や温暖前線の通過に伴う天気の変化を理解している。 ・日本付近の大気の様子を地球規模の大気の様子の中で捉え、地球規模の大気の様子の原因を理解している。 ・日本の冬・梅雨・夏・秋に特徴的な気圧配置を天気図から読み取り、冬・梅雨・夏・秋の天気の特徴と関連付けて理解している。 ・日本の冬と春の天気の特徴と、それが生じるしくみを理解している。 ・日本付近の台風の進路の特徴を見いだして、その原因を考えている。 ・気象要素や天気図、雲画像などから、天気の特徴を読み取っている。 ・数日間の気象要素や天気図、雲画像などを根拠にし、天気が予想できることを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・雲や霧の発生といった身近な気象現象のしくみに興味をもち、気象現象に関する既習内容や日常経験から、問題を見いだしたり、しくみを考えたりする。 ・ゴム板が机の天板から取れにくくなっている様子から、大気の重さに関係していることを見いだしている。 ・同じ力がはたらいていても、受ける面積によってそのはたらきが異なることを考察している。 ・霧が発生する条件を見だし、霧のでき方を考えている。 ・雲が発生する条件を見だし、雲のでき方を考えている。 ・露点の測定結果から、空気中の水蒸気量を推定している。 ・霧が発生するしくみを気温と水蒸気量の関係をもとに説明している。 ・天気図の気圧配置から大気の様子を立体的に捉え、気圧配置と天気の関係を考えている。 ・低気圧や高気圧の移動の規則性を見いだしている。 ・気温が急に変化する理由をモデル実験の結果と関連付けて説明している。 ・天気図と観測データを関連付けて、前線の通過に伴う天気の変化を説明している。 ・海陸風や季節風がふくしくみを、気温差や気圧差と関連付けて説明している。 ・日本の四季の天気の特徴を見いだしている。 ・シベリア高気圧(気団)からふき出す大気の性質が、変化する原因を見いだしている。 ・収集した気象データをもとに、根拠をもって天気を予想している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容をふり返り、天気と気圧、気温、湿度の関係を見いだそうとしている。 ・日本の天気が、大陸や海洋からどのような影響を受けているか、見通しをもって探究しようとしている。 ・明日の天気を予想するための方法を探究しようとしている。 ・天気の変化がもたらす恵みや災害についてその原因を理解し、災害への備えについて探究しようとする。
2月	地球をとり巻く大気の様子 大気の様子を観察			
3月	大気中の水の変化 霧・雲のでき方 空気にふくまれる水蒸気 の量 天気の变化と大気の動き 風がふくしくみ 大気の動きと天気の变化 地球規模での大気の動き 大気の動きと日本の四季 日本の四季の天気 天気の变化がもたらす恵み と災害			

令和8年度 八王子市立中山中学校
英語 年間指導計画, 評価規準〔第2学年〕

学期	月	時数	単元名と内容	単元のねらい	観点別評価規準(主なもの)		
					知識及び技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
4	6	Lesson1 Meet New Friends	助動詞willの特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして内容を捉え、それをを用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	willの特徴や決まり事項を理解している。	学校生活についての概要を捉えることができる。	学校生活についての概要を捉えようとしている。	
		Language Focus1	時制の復習			1年生に学習した時制を理解しようとしている。	
	2	The Action! Lesson 1 空港のアナウンス	空港のアナウンスを聞いて、必要な情報を捉えることができる。		空港のアナウンスを聞いて必要な情報を捉えることができる。	空港のアナウンスについて必要情報を捉えようとしている。	
	2	Take Action Read! 博物館のイベント	案内を読んで必要な情報を伝える。		イベントの内容について書かれた案内を読んで、必要な情報を捉えることができる。	イベントの内容について書かれた案内を読んで、必要な情報を捉えようとしている。	
5	10	Lesson2 Fun with Books	接続詞whenやifを含む文の構造を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。	接続詞whenやifを用いた文の構造理解している。 <be sure that ...>を用いた文の構造を理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。			
		Small Talk Plus "What is your favorite book?"	話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が話した内容に関連する質問をしながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に应答したりすることができる。		話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が話した内容に関連する質問をしながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に应答したりすることができる。	話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が話した内容に関連する質問をしながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に应答したりしようとしている。	
		Goal Activity おすすめの日本語の本を教えて!	日本語の勉強に役立ちそうな本や物語を紹介するために、登場人物などについて、すすめる理由をつけ加えて、まとまりのある文章を書くことができる。		日本語の勉強に役立ちそうな本や物語を紹介するために、登場人物などについて、すすめる理由をつけ加えて、まとまりのある文章を書くことができる。	日本語の勉強に役立ちそうな本や物語を紹介するために、登場人物などについて、すすめる理由をつけ加えて、まとまりのある文章を書くこととしている。	
	2	Language Focus2	接続詞		自分の考えや気持ちを整理し、簡単な語句や文を用いて話すことができる。	自分の考えや気持ちを整理し、簡単な語句や文を用いて話そうとしている。	

2	Take Action! Listen 2! コンサートのお知らせ	チャリティーコンサートの案内を聞いて要点を捉える。		開催されるチャリティーに関して必要な情報を英語で聞き、要点を捉えることができる。	開催されるチャリティーに関して必要な情報を英語で聞き、要点をとらえようとしている。
2	Take Action! Talk 1 買い物	提案する「要望する」表現の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。	「提案する」「要望する」表現の意味や働きを理解している。		
10	Lesson 3 My Dream 将来の夢	to不定詞(名詞用法)の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。	to不定詞(名詞用法)の特徴やきまりに関する事項を理解している		
	Small Talk Plus “What is your favorite book?”	話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が話した内容に関連する質問をしながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に答えたりすることができる。		話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が話した内容に関連する質問をしながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に答えたりすることができる。	話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が話した内容に関連する質問をしながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に答えたりしようとしている。
	Goal Activity おすすめの日本語の本を教えて!	日本語の勉強に役立つような本や物語を紹介するために、登場人物などについて、すすめる理由をつけ加えて、まとまりのある文章を書くことができる。		日本語の勉強に役立つような本や物語を紹介するために、登場人物などについて、すすめる理由をつけ加えて、まとまりのある文章を書くことができる。	日本語の勉強に役立つような本や物語を紹介するために、登場人物などについて、すすめる理由をつけ加えて、まとまりのある文章を書くこととしている。
2	Language Focus 3 接続詞	to+動詞の原形、must			
2	Take Action! Listen 3	プレゼントを決めるために、(質問の答えに着目し、)相手の予定や好みについて話されたボイスメッセージを聞いて、必要な情報を捉えることができる。		プレゼントを決めるために、(質問の答えに着目し、)相手の予定や好みについて話されたボイスメッセージを聞いて、必要な情報を捉えることができる。	プレゼントを決めるために、(質問の答えに着目し、)相手の予定や好みについて話されたボイスメッセージを聞いて、必要な情報を捉えようとしている。
4	Project 1 スピーチ「My Dream」	スピーチコンテストに参加するために、自分が将来したいことや夢について、伝えたいことを整理し、理由やきっかけをつけ加えて、まとまりのある内容を話すことができる。		スピーチコンテストに参加するために、自分が将来したいことや夢について、伝えたいことを整理し、理由やきっかけをつけ加えて、まとまりのある内容を話している。	スピーチコンテストに参加するために、自分が将来したいことや夢について、伝えたいことを整理し、理由やきっかけをつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。

	5	Reading Lesson 1 The Tale of Peter Rabbit	物語のあらすじをまとめるために、気持ちの移り変わりに着目し、ピーターラビットの冒険物語を読んで、概要を捉えることができる。		物語のあらすじをまとめるために、(気持ちの移り変わりに着目し、)ピーターラビットの冒険物語を読んで、概要を捉えている。	物語のあらすじをまとめるために、(気持ちの移り変わりに着目し、)ピーターラビットの冒険物語を読んで、概要を捉えようとしている。	
2	9	Lesson4 Safe Clean Water	・There is [are] ...を用いた文の構造を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・There is [are] ...を用いた文の構造を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	There is [are] ...を用いた文の構造を理解している。			
		10 Small Talk Plus "What do you do to save the earth?"	話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、話題を広げながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりすることができる。		話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、話題を広げながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりすることができる。	話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、話題を広げながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしようとしている。	
		Goal Activity 身の回りにはどんな環境問題がある？	海外の学校の生徒と情報交換をするために、身の回りの環境問題について、問題点と解決策を整理して、まとまりのある文章を書くことができる。		海外の学校の生徒と情報交換をするために、身の回りの環境問題について、問題点と解決策を整理して、まとまりのある文章を書くことができる。	海外の学校の生徒と情報交換をするために、身の回りの環境問題について、問題点と解決策を整理して、まとまりのある文章を書こうとしている。	
	2	Language Focus 4	There is [are]、動名詞、have to ..				
	2	Take Action! Listen 4 ラジオニュース	活動に参加するかどうかを決めるために、(活動内容や参加者の感想に着目し、)ニュースを聞いて、概要を捉えることができる。		活動に参加するかどうかを決めるために、(活動内容や参加者の感想に着目し、)ニュースを聞いて、概要を捉えることができる。	活動に参加するかどうかを決めるために、(活動内容や参加者の感想に着目し、)ニュースを聞いて、概要を捉えようとしている。	
	3	Take Action! Talk 2 話し合い	「意見を言う」「賛成する」「反対する」表現の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。	意見を言う「賛成する」「反対する」表現の意味や働きを理解している。	意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、事実や自分の考えなどをExpressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合することができる。	意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、事実や自分の考えなどをExpressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合おうとしている。	
	10		Lesson5 Visiting Australiaオーストラリア旅行	〈動詞(showなど)+A+B)を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして内容を捉え、それを含む文を用いて伝えたり、話したり、正確に書いたりできる。	〈動詞(showなど)+A+B)を用いた文の構造を理解している。		
		10	Small Talk Plus	○話し相手と会話を続けてより		話し相手と会話を続けてよりよい関	話し相手と会話を続けてよりよい関

		“Where is a good place to visit in our town?”	よい関係を築くために、相手が理解しやすいように伝える順序を工夫しながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりすることができる。	係を築くために、相手が理解しやすいように伝える順序を工夫しながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりすることができる。	係を築くために、相手が理解しやすいように伝える順序を工夫しながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしようとしている。
	2	Language Focus 5	動詞 (show, call など) +A+B、疑問詞 (howなど) +to ...		
	2	Take Action! Talk 3 電車の乗り換え案内	「行き方をたずねる」「行き方を説明する」表現の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。	「行き方をたずねる」「行き方を説明する」表現の意味や働きを理解している。	電車の乗り換えの場面で、行き方をたずねるために、目的地について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。
	2	Take Action! Read 2 オンラインショッピング	相手の条件や要望に合うものを探すために、(機能や価格に着目し、)商品について書かれたウェブサイトを読んで、必要な情報を捉えることができる。		相手の条件や要望に合うものを探すために、(機能や価格に着目し、)商品について書かれたウェブサイトを読んで、必要な情報を捉えようとしている。
11	10	Lesson 6 Friends from Singapore	形容詞の比較級・最上級(-er / -est)を用いた文の構造を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	形容詞の比較級・最上級(-er / -est)を用いた文の構造を理解している。	
		Goal Activity モナの日本の思い出	◎筆者の考えや気持ちをまとめるために、(事実と筆者の考えや気持ちに着目し、)海外から来た生徒が日本で学んだことについて書かれたメールを読んで、要点を捉えることができる。		筆者の考えや気持ちをまとめるために、(事実と筆者の考えや気持ちに着目し、)海外から来た生徒が日本で学んだことについて書かれたメールを読んで、要点を捉えようとしている。
	2	Language Focus 6	比較、助動詞		
	3	Project 2 人気のあるもの調査	海外から日本に来る生徒に紹介するために、日本のおすすめの食べ物について、情報を比較し、感想などをつけ加えて、まとまりのある内容を話すことができる。		海外から日本に来る生徒に紹介するために、日本のおすすめの食べ物について、情報を比較し、感想などをつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。

12	5	Reading Lesson 2 Online Experiences	ツアーや教室の特徴をまとめるために、(事実と筆者の考えや気持ちに着目し、)できることや参加者のレビューについて書かれた案内を読んで、概要を捉えることができる。		ツアーや教室の特徴をまとめるために、(事実と筆者の考えや気持ちに着目し、)できることや参加者のレビューについて書かれた案内を読んで、概要を捉えることができる。	ツアーや教室の特徴をまとめるために、(事実と筆者の考えや気持ちに着目し、)できることや参加者のレビューについて書かれた案内を読んで、概要を捉えようとしている。
1	10	Lesson 7 Gifts from China	現在完了形(経験用法)の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・現在完了形(経験用法)の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	現在完了形(経験用法)の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。現在完了形(経験用法)の疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 〈tell+A+that...〉を用いた文の構造を理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。		
		Small Talk Plus "What are the best souvenirs for visitors from overseas?" トークテーマについて話す。	話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、自分の考えとその理由や根拠を伝えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりすることができる。	話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、自分の考えとその理由や根拠を伝えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりすることができる。	話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、自分の考えとその理由や根拠を伝えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしようとしている。	
		Goal Activity おすすめの日本のおみやげを教えて!	海外からの旅行者にすすめるために、商品について、特徴を整理した上で説明を加えて、まとまりのある文章を書くことができる。	海外からの旅行者にすすめるために、商品について、特徴を整理した上で説明を加えて、まとまりのある文章を書くことができる。	海外からの旅行者にすすめるために、商品について、特徴を整理した上で説明を加えて、まとまりのある文章を書こうとしている。	
		2	Language Focus 7	tell+A+that..., 前置詞		
		2	Take Action! Listen 5 冒険家のインタビュー	インタビューで取り上げられている人に質問するために、(質問とその回答に着目し、)インタビューを聞いて、要点を捉えることができる。	インタビューで取り上げられている人に質問するために、(質問とその回答に着目し、)インタビューを聞いて、要点を捉えることができる。	インタビューで取り上げられている人に質問するために、(質問とその回答に着目し、)インタビューを聞いて、要点を捉えようとしている。
3	3	Take Action! Talk 4 話し合い	「意見を言う」「賛成する」「反対する」表現の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて答えたり、相手からの質問に答えたりする。	「意見を言う」「賛成する」「反対する」表現の意味や働きを理解している。	意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、事実や自分の考えなどをExpressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合うことができる。	意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、事実や自分の考えなどをExpressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合おうとしている。

2	8	Lesson 8 Rakugo Goes Overseas “落語”から“rakugo”へ	現在完了形(完了用法)の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。	現在完了形(完了用法)の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解している。		
		Goal Activity 英語落語家のインタビュー	記事で取り上げられている人物の考えや意見をまとめるために、(考えや意見を述べる表現に着目し、)インタビュー記事を読んで、要点を捉えることができる。		記事で取り上げられている人物の考えや意見をまとめるために、(考えや意見を述べる表現に着目し、)インタビュー記事を読んで、要点を捉えることができる。	記事で取り上げられている人物の考えや意見をまとめるために、(考えや意見を述べる表現に着目し、)インタビュー記事を読んで、要点を捉えようとしている。
	2	Language Focus 8	現在完了形			
	4	Project 3 好きなもの×観光マップ	海外から日本に来る観光客にすすめるために、紹介したいものや訪れてほしい場所について、説明やおすすめの理由をつけ加えて、まとまりのある文章を書くことができる		海外から日本に来る観光客にすすめるために、紹介したいものや訪れてほしい場所について、説明やおすすめの理由をつけ加えて、まとまりのある文章を書くことができる。	海外から日本に来る観光客にすすめるために、紹介したいものや訪れてほしい場所について、説明やおすすめの理由をつけ加えて、まとまりのある文章を書こうとしている。
3	5	Reading Lesson 3 A Pot of Poison	物語のあらすじと登場人物の性格をまとめるために、(登場人物に着目し、)小僧と和尚の物語を読んで、概要を捉えることができる。		物語のあらすじと登場人物の性格をまとめるために、(登場人物に着目し、)小僧と和尚の物語を読んで、概要を捉えることができる。	物語のあらすじと登場人物の性格をまとめるために、(登場人物に着目し、)小僧と和尚の物語を読んで、概要を捉えようとしている。
合計	140		評価方法	小テスト まとめテストなど	実技テスト リスニングテスト まとめテストなど	授業の活動状況 提出物、自主ノート、振り返り 等 実技テスト